

秦野ビジターセンター ミニ自然教室
**「丹沢山麓おさんぽ
 バードウォッチング」**
 実施報告

開催日：2021年4月25日(日)
 時間：9:30～12:00
 参加者：5組8名(申込 8名)
 場所：秦野戸川公園内
 <VC前・萩山林道入口・桜の里 など >

新型コロナウイルス感染防止対策のうえ、少人数の参加者で実施しました。



バードウォッチングを始める前にビジターセンター入口に作られたツバメの巣を観察。



つづいて、基礎知識のレクチャーやマナーなどをお伝えし、双眼鏡の使い方を覚えていただきます。



はじめは身近な鳥からじっくりと。さっそく双眼鏡が大活躍！営巣中のカラスを見えています。



ムクドリ

人のいる場所でもよく探せば野鳥はいます。見つけたムクドリと、似た鳥のツグミとの違いを解説。

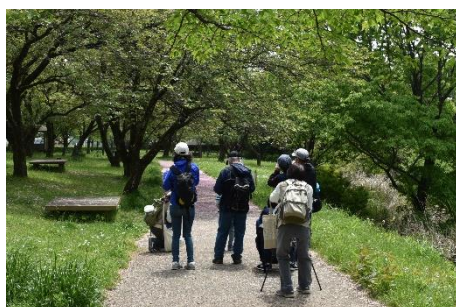


ホオジロ

観察池の近くで、木のてっぺんにいるホオジロを見つけ、双眼鏡で観察。



萩山林道の入口まで足をのばし、鳥たちの声に耳を傾けました。



秦野戸川公園は、広場・川・森など様々な環境があり、それぞれで生活している鳥が観察できます。



観察できた鳥をおさらい。23種類見聞きできました。この日のバードウォッチングを振り返って終わり。

参加者アンケートより(原文ママ)

- ・天候によっても鳥の出現も変わるようなので数をこなしたい。
- ・書物では学べないことが収穫できました。耳(聴覚機器)の利用は的確でした。
- ・和やかな時間が過ごせました。また来たいと思います。
- ・鳥は見た目で見ただけで観察していたが声、さえずりで確認することを今後もチェックしたい。
- ・鳥によって、なき声がさまざまあることに驚ろいた。

この教室が野鳥観察をお楽しみいただくきっかけになれば幸いです♪



コゲラ

バードウォッチングの最後にコゲラが飛んできて私たちの近くの木で食べ物を探し始めました。